

「特別な教育ニーズのある生徒に、高等学校はどのような支援ができるか」

話題提供 (クラーク記念国際高等学校さいたまキャンパス・谷山 尚)

タイトル「個々の学びや心理に寄り添う」

- クラーク記念国際高等学校の3つの理念
  - 基礎的な知識及び技能の習得に加え「思考力・判断力・表現力・主体性・多様性・協働性」を身に付けさせるための教育課程を編成
  - 習熟度別授業、コース別授業（学習支援）を通じてこれらの力の育成を目指す。
  - 社会で必要とされる人間関係構築力やコミュニケーション能力の育成も不可欠と考え、生徒一人ひとりの特性を見極めその生徒に合った学習指導や生徒指導及び進路指導に努める

生徒の能力を最大限に伸ばす教育

好きなこと、得意なことを伸ばす

- ・多彩な専攻授業
- ・興味に合わせたゼミ授業
- ・キャリア教育に基づいた授業
- ・充実した留学制度

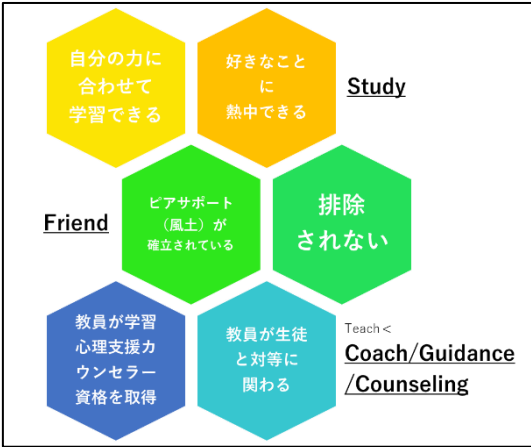
理解力に合った学習ペースで学べる

- ・主要科目の習熟度別授業
- ・基礎力オールチェック（英語・国語・数学）
- ・充実の補講制度
- ・資格検定取得
- ・WEB学習教材の充実

褒められることは、認められること

- ・全教員が学習心理支援カウンセラー
- ・パーソナルティチャー制度(担任を選べる)

- さいたまキャンパスが大切にしていること
  - ◎クラークの教育＝個々の学びや心理に寄り添う



	月	火	水	木	金
1	国語A	数学C	英語B	国語A	英語B
2	キャリア学習Ⅰ	体育	数学C	英語B	数学C
3	生物基礎	体育	国語A	生物基礎	現代社会
4	数学C	体育	現代社会	LHR	社会と情報
5	基礎・発展・応用科目から選択可能				地域連携PBL
6	基礎・発展・応用科目から選択可能				地域連携PBL

- ・正規の教育課程ではない教育活動の部分においては、全日制高校に比べ、学習支援に係る授業などが取り入れやすい。
- ・習熟度別授業のほか、個々の興味・関心の高い、自分が学びたい教科・科目の授業を選択できるコース別授業を展開

3. 生徒インタビュー

- ①自分の知っている「学校」とクラークの違いはある？
- ②高校生活で助かっていることはある？
- ③クラークの先生を「文房具」に例えると？

4. 個々の学びや心理に寄り添うこととは

個々の学びや心理に寄り添う＝安心できる環境で成長できる

- ・規律正しい生活のリズムをつくり、生徒個々のやる気、自信を引き出す教育活動